

## 子どもを持つ意欲と職場環境の関係は？ 男性は「仕事以外の時間確保のしやすさ」、 女性は「制度利用のしやすさ」がポイント

「少子化に関する調査」より

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長 山口 文洋）が運営するリクルートブライダル総研では、結婚から出産・育児について詳細を把握するために、「少子化に関する調査」を実施いたしました。ここに、調査結果の要旨をご報告いたします。

### ◆子どもを持つ意欲がある人は「仕事以外の時間確保」や「制度利用」がしやすい職場環境である割合が高い

「少子化に関する調査」にて、20～30代の子どものない既婚者に対し、子どもを持つことの意欲と職場の環境について調査しました。

【子どもを持つ意欲別の自分の職場環境（20～30代の子どものない既婚者／本人就業者／あてはまる・ややあてはまる計／子どもを持つ意欲がある人と意欲がない人の差が大きい上位3項目）】

「日常的に休みがとりやすい」：意欲がある人 46.2％／意欲がない人 30.2％（16.1pt差）  
「残業や休日出勤が少ない」：意欲がある人 40.7％／意欲がない人 25.1％（15.6pt差）  
「育休など各種制度を利用しやすい」：意欲がある人 27.1％／意欲がない人 11.8％（15.3pt差）

現在仕事をしてる人で、子どもを持ちたいと考えている人は、そうでない人に比べて、「日常的に休みがとりやすい」「残業や休日出勤が少ない」「育休など各種制度を利用しやすい」に差があることがわかりました。

### ◆男性は「仕事以外の時間確保のしやすさ」、女性は「制度利用のしやすさ」に差がある

さらに、男女の違いについても調査しました。

【男女ごとの子どもを持つ意欲別の自分の職場環境（20～30代の子どものない既婚者／本人就業者／あてはまる・ややあてはまる計／子どもを持つ意欲がある人と意欲がない人の差が大きい上位3項目）】

（男性）  
「日常的に休みがとりやすい」：意欲がある人 41.0％／意欲がない人 20.0％（21.0pt差）  
「困ったことを相談できる」：意欲がある人 38.1％／意欲がない人 20.0％（18.1pt差）  
「残業や休日出勤が少ない」：意欲がある人 29.9％／意欲がない人 15.6％（14.3pt差）

（女性）  
「育休など各種制度を利用しやすい」：意欲がある人 37.8％／意欲がない人 18.2％（19.6pt差）  
「残業や休日出勤が少ない」：意欲がある人 55.4％／意欲がない人 38.3％（17.1pt差）  
「子育てしながら働きやすい」：意欲がある人 34.9％／意欲がない人 18.6％（16.3pt差）

男性、女性それぞれの子どもを持つ意欲別に職場の環境をみると、子どもを持つ意欲がある男性は、意欲のない男性に比べ「日常的に休みがとりやすい」といった「仕事以外の時間確保のしやすさ」に差があり、子どもを持つ意欲がある女性は「育休など各種制度を利用しやすい」といった「制度利用のしやすさ」に差があることがわかりました。

男女によって、子どもを持つ意欲に影響するものが異なるようです。

有給休暇の活用や育休を含む各種制度をつかえるなど、時間的余裕や制度利用のしやすさを感じられる状況が子どもを持つ意欲の向上につながっているのかもしれない。

◆出版・印刷物ヘデータを転載する際には、「少子化に関する調査2016（リクルートブライダル総研調べ）」と明記いただきますようお願い申し上げます。

【リクルート ブライダル総研】

ブライダル総研

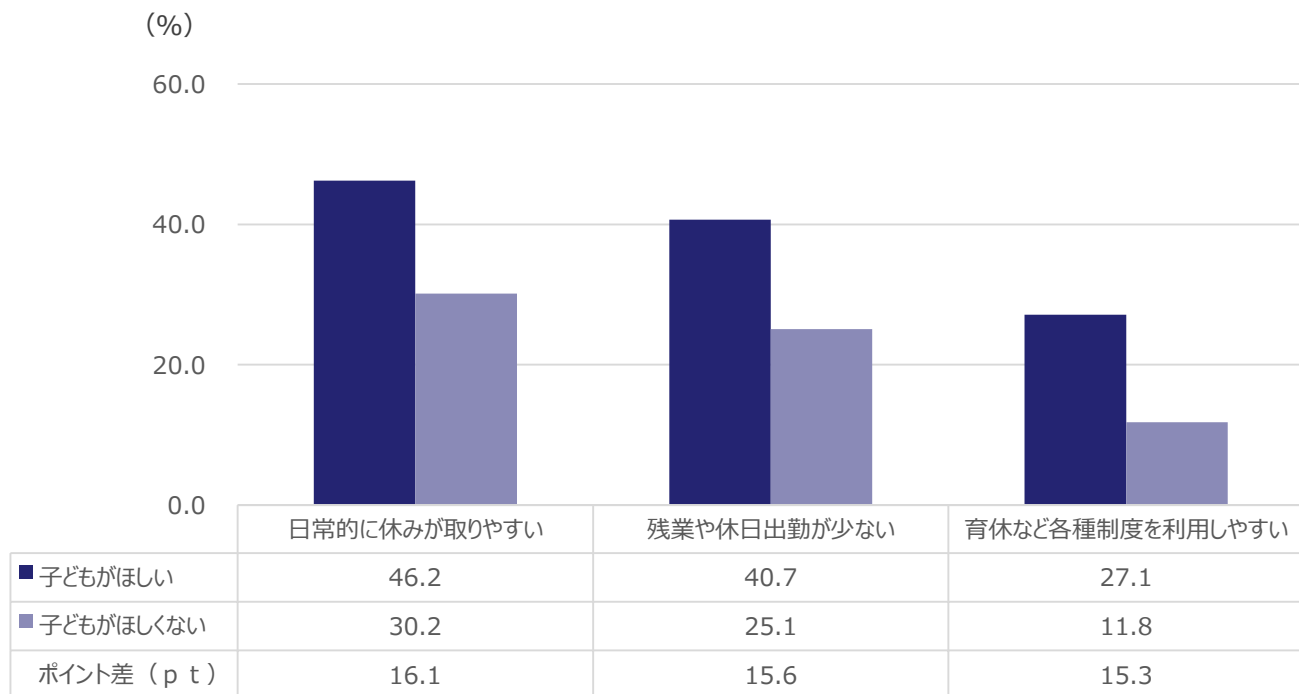
本調査の実査を担当する「ブライダル総研」は、企画運営する株式会社リクルートマーケティングパートナーズにおける調査・研究組織です。結婚や結婚式に関する調査・研究、未来への提言を通じて、ブライダルマーケットの発展に貢献することを目的として活動しています。

「ブライダル総研リサーチニュース」バックナンバー  
ブライダルに関する豊富な調査データはこちらをご利用ください

<http://bridal-souken.net/>

# ブライダル総研 Research News

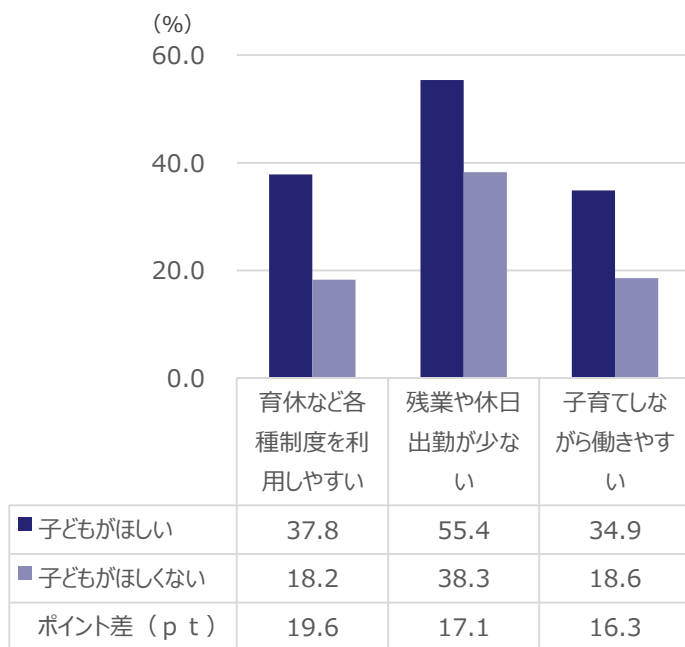
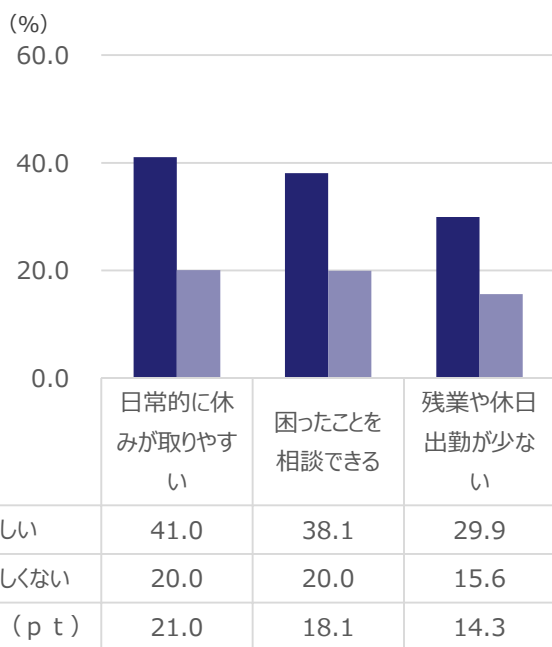
【子どもを持つ意欲別の自分の職場環境（20～30代の子どものない既婚者／本人就業者／あてはまる・ややあてはまる計／子どもを持つ意欲がある人と意欲がない人の差が大きい上位3項目）】



【男女ごとの子どもを持つ意欲別の自分の職場環境（20～30代の子どものない既婚者／本人就業者／あてはまる・ややあてはまる計／子どもを持つ意欲がある人と意欲がない人の差が大きい上位3項目）】

<男性>

<女性>



## 【調査概要】

### ■一次調査

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2016年9月20日（火）～2016年10月18日（火）

【調査対象】 全国の15～49歳の男女（未婚・既婚問わず）

【サンプル数】 20,000人（調査にて45,344人を回収し、その中から平成27年度国勢調査をもとに、未婚（未婚・有配偶・離死別）×性別（男女）×年代（5歳刻み）42セルの人口構成比に合わせて20,000人を抽出した）

### ■二次調査

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2016年9月24日（土）～2016年10月17日（火）

【調査対象】

【共通条件】 全国の15～49歳の男女

【個別条件】 ・恋愛意向の有無 ・現在の恋人有無

・結婚意向の有無 × ・現在の子ども有無（人数別：1人目・2人目・3人目） × 性・年代 にてサンプルを割付

・出産意向の有無 ・妊娠状況 未既婚

【集計サンプル数】 7987人

本調査では有効回答数7,987人に対して、実際の上記個別条件（恋愛・結婚・出産意向の有無・恋人の有無・子どもの有無・性別・年代）の人口構成比にできる限り近づけることを目的に、サンプルに重みづけをおこなった（ウェイトバック集計）